

## 後置修飾の指導法

岩崎 精治

県立山崎高等学校

### 1. はじめに：

後置修飾を選んだ理由：

英語の名詞を修飾する場合、後ろから修飾する場合が多く、日本語が全て前置修飾である事を考えると、語順が全く逆のため、日本語に直すには、いちいち後ろから戻らなければならない。このために、読むのも遅くなるし、リスニングでもなかなか向上しない一因になっていると思われる。これをできるだけ、英語の語順のまま理解できないという事が、私のかねてからの課題であり、その様な理由から選んだ。

現状と課題：

昨年 10 月に行なった後置修飾の理解度を問う到達度テスト(後に添付)から、本校の 5 組の生徒の後置修飾(前置詞 + 名詞、関係代名詞、現在分詞、過去分詞等が前の名詞を修飾するパターン)に関して理解度において次の様な問題点が見られた。

#### 到達度テストからの問題点

1. 日本文の主語、動詞等の文構造の把握に問題がある。意味も考えず、主語になり易い語を主語にする傾向がある。  
例：「お母さんが作ったケーキはおいしい。」 My mother made a cake good とする等
2. 基礎的な理解力はあるが、(クラス平均 49.1 点) やや複雑になると、理解力、表出共にできない。和訳は大体できているが、並べ替え、英作が弱い。
3. 単純型よりは埋め込み型が出来ない。  
単純型：This is the boy who plays tennis well.  
埋込型：The girl who plays piano well is Junko.
4. 日本語に引きずられた語順になる生徒も多い。  
テニスをしている女の人 = playing the tennis the woman 等
5. 分野別では、関係代名詞(主格)埋め込み型、(目的格)埋め込み型に弱点があり。

### 2. 課題の設定と研究計画

1. 日本文の意味をしっかりと掴んで、主語、動詞を考えさせる練習が必要。
2. 文構造を掴む練習をする必要がある。
3. 英作が悪いので、英作練習の必要がある。
4. 英作では、日本語の主語、動詞などの文章構造の把握に問題がある。

- 5 . 日本語と英語の語順の違い(後置修飾)に注意させる。
- 6 . 英語の語順に直すトレーニングが必要
- 7 . 和訳はある程度複雑な文の理解力をつける

### 3 . 授業実践 : 別のパワーポイントの指導案を参照

## 4 . 授業の振り返りと考察 ( Journal after the lesson )

### < 指導案 1 >

前置詞 + 名詞の後置修飾は簡単だったようで、授業はスムーズに進んだ。生徒も比較的大きな声を出していた。パワーポイントを使う授業には慣れていないみたいで、最初は何が始まるのかという感じであった。最初に全ての口頭での練習をやり、実際に手で書く練習を後に回したため、書く練習が不十分になってしまった。

パワーポイントを使って一つの文章をイラストをふんだんに使い、提示する時間を調節する事で視覚的にも、考えさせる面からも有効である事が分かった。ただ、パワーポイントの教材作りにものすごい時間がかかるのが難点である。

### < 指導案 2 >

パワーポイントで順序立てて、和訳 英作、句 文へと教えていくやり方は良かったと思う。比較的難しい埋め込み型の英文(The girl who plays the piano well is Junko)でも、単純な練習の繰り返して比較的スムーズに口頭で言えるようになっていった。今日も書く練習に当てる時間が少し不足気味で、まとめをする時間は無かった。授業後の生徒の感想は楽しかったというのが大半で分かりやすかった言っている生徒も多かった。

パワーポイントは便利な反面、準備(教材のみならず、授業前も、コンピューター、プロジェクター、延長コード、黒板に投影する模造紙の準備等)に時間がかかるのが難点である。

## 5 . まとめと今後の課題

### BEFORE :

関係代名詞(主格)の後置修飾を含む英文を英作できなかった。

### AFTER :

ある程度、順序立てて教えればできるようになった。

しかし、口頭では表現できるようになっても、筆記では書けない。これは、綴り等の文法的な問題のためである。この点を今後強化していく必要がある。またヒントを与えれば、すらすらできるが、全くヒントの無い状態ではつまってしまう。更に繰り返しの練習が必要と思われる。

## 6 . 実験結果 :

ポストテストをまだ行っていないので、実験授業でどれほど効果があったかは、未知数である。

## APPENDIX(付録)

### 高一英語学力到達度テスト(昨年 10 月実施)

目的：後置修飾(前置詞＋名詞、関係代名詞(主格、目的格)、現在分詞、過去分詞、不定詞)の理解度を確認する

形式：上記後置修飾を含む英文の翻訳、並べ替え、英作をそれぞれの問題に関してランダムな順序で並べ、関係ない問題(ゴシックイタリック体)も 7 問入れて問題の意図を生徒に分からないようにした。

1 次の英文を日本語に直しなさい。

1. This is the girl whom I met at the park.
2. The boy in our class asked me many questions.
3. Look at the girl with long hair.
- 4. *She heard them calling her name.***
5. The next train to arrive is from New York.
6. I know an American girl who speaks Japanese well.
7. The book which Soseki wrote was interesting.
- 8. *She is interested in studying Chinese.***
9. Armstrong was the first man to walk on the moon.
10. The letter sent by airmail will arrive tomorrow.
11. The man sitting on the chair is my brother.
12. I like the picture painted by Picasso.
13. Look at the man playing tennis with Jack ?
14. The lady who was sitting on my left spoke to me.
- 15. *She has been playing tennis for three hours.***

2 次の英語の単語を後ろ日本語の下線部に合うように並び換え、英文を完成させなさい。

ただし、文頭に来る語も小文字になっています。

1. Shut (you / behind / the / door ). 「自分の後ろのドアを閉めなさい。」
2. ( mother / the cake / made / my / which ) was nice.  
「母が作ってくれたケーキはおいしかった。」
3. I saw (roof / which / has / a / house / red/ a ).  
「赤い屋根の家を見ました。」
4. ( the/ tree / the / under / boy ) is Mike.  
「その木の下の少年はマイクです。」
5. ( nice / given / was / yesterday / I / present / a ).  
「私は昨日素敵なプレゼントをもらった。」

6. This is ( to / who / see / the man / you / wanted ).

「こちらがあなたに会いたがっていた男の人です。」

7. There are ( many / bus / for / people / waiting / the ).

「バスを待っているたくさんの人々がいる。」

8. ( used / father / by / was / the desk / my ) very old.

「お父さんが使っていた机はとても古かった。」

9. English is ( the / spoken / world / the / all over / language ).

「英語は世界中で話されている言葉です。」

10. ( the / piano / yesterday / the / playing / woman ) is my friend.

「昨夜ピアノを弾いていた女の子は私の友人です。」

11. ( write / a / have / to / letter / I ).

「私には書くべき手紙がある。」

12. ( the / bed / was / to / to / go / last / person ) Tom.

「最後に寝た人はトムでした。」

13. ( the / in / who / are / girls / came ) the students of our school.

「入ってきた少女達は私の学校の生徒達です。」

**14. My ( has / India / times / visited / sister / many )**

「私の妹はインドを何度も訪れたことがある。」

3 次の日本語をできるだけ忠実に英作しなさい。

注：できるだけ、忠実にとは、下の例の様なものを指します。

例：「お父さんがくれたお金は 20000 円でした。」を「お父さんが 20000 円くれました。」  
と日本語を言い換えないようにする事です。

1. 「お金を私にくれた人はトムでした。」

2. 「私は川のそばの木が好きです。」

3. 「これが昨日私が買った本です。」

4. 「私達が好きな都市はロンドンです。」

5. 「私はピアノを弾いている人を知りません。」

6. 「テニスをしている人は私の友人です。」

7. 「私は日本で作られたカメラがとても好きだ。」

8. 「彼の捕まえた魚はとても大きかった。」

9. 「私にはする事がたくさんある。」

10. 「私には何も食べ物がない。」

**11. 「今昼食を作っています。」**

12. 「私は英語を上手に話せる人に出会った。」

**13. 「君は宿題終わった？」**

14. 「机の上のその本は私のです。」